



・オンデマンドで授業動画を配信していますので、わからないことがあれば繰り返し視聴し理解を深めてください。		1
授業計画		
第1回	【オリエンテーション・データサイエンスを学ぶ意義】 本授業の概要およびデータサイエンス教育がなぜ必要なのかについて学習する。	
第2回	【データサイエンスと社会】 データサイエンスを学ぶ上で理解すべき社会で起きている変化について学習する。	
第3回	【AI と社会】 データの種類、データ・AI の活用領域について学習する。	
第4回	【データ・AI の利活用とその必要性】 データサイエンスや AI に関する技術の概要、生まれている価値について学習する。	
第5回	【データ・AI の利活用の最新動向】 データサイエンスや AI に関する技術のビジネスモデル、および利活用（導入）の方法について学習する。	
第6回	【数値データの読み方（1）】 データの代表値、ばらつきについて学習する。	
第7回	【数値データの読み方（2）】 母集団、区間推定について学習する。	
第8回	【数値データから何が読み取れるか】 標準化、正規化について学習する	
第9回	【グラフの読み方(1)】 度数分布表、ヒストグラムについて学習する。	
第10回	【グラフの読み方(2)】 円グラフ、折れ線グラフ、散布図について学習する。	
第11回	【要因比較のための集計】 クロス集計、カイニ乗検定について学習する。	
第12回	【2 要因間における関係性】 相関と因果について学習する。	
第13回	【2 要因間の関係から予測へ】 回帰分析について学習する。	
第14回	【データサイエンス・AI は万能か】 個人情報、データ倫理、AI 社会原則、留意事項について学習する。	
第15回	【まとめ】 本授業で学習した内容についてまとめる。	
テキスト	なし。	
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	なし。必要に応じて紹介する。	
課題に対するフィード	出席確認を兼ねた小テストでは、提出後にフィードバックを行います。	

バックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	<p>本授業は、授業計画・内容から難しい数式が出てくる印象を与えますが、中学校レベルの数学で理解できるように設計しています。</p> <p>理解が難しい場合は、動画を繰り返し視聴する・授業資料を読み返す等、積極的に取り組んでください。</p> <p>また、本授業はオンデマンドによる授業動画を配信します。そのため、通信を含む視聴環境については、ご自身で準備をお願いします。</p> <p>※想定する視聴環境はパソコンのため、スマートフォンや画面が小さいタブレット等では視聴に適さない場合があります。</p> <p>公開後 2 日以内に出席確認および理解度確認のための小テストを受講してください。</p> <p>提出期限を少しでも過ぎた場合は欠席とみなします。</p> <p>なお、この授業は「データサイエンス演習」を受講するにあたり必要な事前知識を含みます。</p>

